特別徴収義務者の名称(氏名)		納入書の送付	

給与支払報告書(総括表)

指定番号

令和　　年　　月　　日提出

給与の支払期間	令和　年　月分から　月分まで			
給与支払者の個人番号又は法人番号				
フリガナ		事業種目		
給与支払者の氏名又は名称		受給者総人員		人
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称		報告人員	特別徴収対象者	人
フリガナ			普通徴収対象者(退職者)	人
同上の所在地	〒		普通徴収対象者(退職者を除く)	人
			報告人員の合計	人
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名		所轄税務署名		税務署
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号	課　係 氏名 電話　(　)	給与の支払方法及びその期日		
関与税理士等の氏名及び電話番号	氏名 電話　(　)	納入書の送付		必要・不要

普通徴収切替理由書(兼仕切紙)

給与支払者の名称(氏名)		指定番号

符号	普通徴収切替理由	人数	合計
普A	総受給者数(専従者・乙欄・退職者を除いた合計)が2名以下	人	左記普A～Fの理由に該当しない場合は、普通徴収に切替できません。 ※総括表の報告人員のうち普通徴収対象者の人数の合計と一致することを確認してください。 人
普B	他の事業所で特別徴収・普通徴収として扱う乙欄該当者	人	
普C	毎月の給与が少なく、税額が引けない	人	
普D	給与の支払期間が不定期(例:給与の支払いが毎月ではない)	人	
普E	普通徴収として扱う事業専従者(個人事業主のみ該当)	人	
普F	退職者、退職予定者(5月末日まで)	人	

● 1 普通徴収とする場合は、給与支払報告書の摘要欄に必ず符号(普A～普F)を記入してください。
　2 摘要欄に符号の記入がない場合は、原則として特別徴収の取扱いとなります。

特別徴収義務者　様

給与支払報告書提出について

市県民税の特別徴収事務につきましては、日頃より日頃より格別のご協力をいただきありがとうございます。
甲州市に給与支払報告書を提出する際には、下記の事項にご留意ください。

1　給与支払報告書(個人別明細書)作成対象者
　前年中に給与等の支払を受けた全ての受給者(中途退職者・臨時・パート・アルバイト・外国人等含む)。

2　給与支払報告書(個人別明細書)については、受給者本人だけでなく、控除対象とした配偶者及び扶養親族(16歳未満を含む)等のマイナンバー(個人番号)の記載が必要です。

3　中途採用者で前職分を合算した場合は、摘要欄に支払者名、支払金額、社会保険料額、源泉徴収税額を必ず記入してください。

4　扶養親族又は16歳未満の扶養親族が5人以上いる場合は、摘要欄に記入してください。

5　「中途退職者」・「臨時」・「パート、アルバイト」・「乙欄適用者」等で特別徴収することができない人の給与支払報告書は、摘要欄に符号を記入の上、上記の「普通徴収切替理由書(兼仕切紙)」をかがみにして、特別徴収する者とは区別してください。
　(普通徴収者のみの事業所も総括表を提出してください。)

6　「給与支払者の個人番号又は法人番号」が印字されていない場合は、記入をお願いします。また、所在地や名称等に変更や誤りがある場合は、お手数ですが朱書きにて訂正をお願いします。

7　訂正給報を提出する場合は、総括表に訂正給報である旨を明記してください。